

(別紙)

評価細目の第三者評価結果（高齢分野）

支援の基本

特養１－①、通所１－①	第三者評価結果
利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	㊤・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 一日は朝の着替えから始め、日中は一人ひとりの趣味・希望等に合わせて野菜作り、塗り絵、編み物、時には買い物に出かける等、活動的な生活でメリハリのある暮らしをしている。福祉大会の認知症ウォーク活動にも参加している。	
改善できる点／改善方法：	
訪問１－①	第三者評価結果
利用者の心身の状況に合わせ、自立した生活が営めるよう支援している。	Ａ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
特養１－②、通所１－②、訪問１－②	第三者評価結果
利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	㊤・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 目線を合わせ、一人ひとりにあった声かけの工夫をしながら、会話ができるように心がけている。言葉が出にくい利用者にも表情や仕草から思いを知る努力をしている。	
改善できる点／改善方法：	

身体介護

特養２－①、通所２－①、訪問２－①	第三者評価結果
入浴介助、清拭等を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	㊤・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 本人の希望にあわせて、入浴の順番、日曜日の希望にも対応している。一般・車椅子・機械・シャワー・個浴と利用者の状態に合わせた入浴形態にしている。終末期の人にも入浴をすすめる清潔を心がけている。	

改善できる点／改善方法：	
特養２－②、通所２－②、訪問２－②	第三者評価結果
排泄介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： トイレでの自然な排泄を促し、一人ひとり利用者の排泄リズムに合わせ、オムツから布パンツになれるよう、自立への支援をしている。専門業者から排泄用具の研修を受け、利用者に適した種類の情報を得ている。	
改善できる点／改善方法：	
特養２－③、通所２－③、訪問２－③	第三者評価結果
移乗、移動を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： フロアには必要以上に物を置かず、移動しやすいように広くしている。ソファは立ち上がりやすい高さ、沈みこまない厚みのものである。車椅子もボランティアの協力を受け、定期的にメンテナンスをしている。移乗時は声かけし、利用者の力を借りたり・職員の身体負担や安全を考慮したりしている。	
改善できる点／改善方法：	
特養２－④、通所２－④、訪問２－④	第三者評価結果
褥瘡の発生予防を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 看護師を中心に利用者の状態に合わせて、体位変換を図に表したり、クッションの当て方を工夫したりしている。医師・看護師の指導を得て、皮膚観察をしながら、エアマットの導入も考えて、予防・早期治療に取り組んでいる。栄養補助食品を使用し栄養管理もしている。	
改善できる点／改善方法：	

食生活

特養３－①、通所３－①、訪問３－①	第三者評価結果
食事をおいしく食べられるよう工夫している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 利用者のアンケートで好みを聞き、定期的にお好み食や行事食を提供したり、朝食はパン・ご飯の選択ができたり、美味しく食べられるように、食堂の環境・雰囲気づくりを工夫したりしている。薄味の意見に、のりの佃煮やふりかけなどで対応している。	

改善できる点／改善方法：	
特養３－②、通所３－②、訪問３－②	第三者評価結果
食事の提供、食事介助を利用者の心身の状況に合わせて行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、配膳車の温度調節をこまめにしている。管理栄養士が嗜好を考慮した栄養ケア計画を作成している。職員は利用者の摂食状態を確認しながら、ゆったりと介助している。	
改善できる点／改善方法：	
特養３－③、通所３－③、訪問３－③	第三者評価結果
利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 歯科衛生士が一人ひとりの口腔ケアアセスメントを実施し、日常の手入れ、食後の歯磨き、義歯の洗浄を指導している。必要に応じ訪問歯科を利用している。食前に嚥下体操をしてスムーズに経口摂取ができ、楽しい食事となるよう支援している。	
改善できる点／改善方法：	

終末期の対応

特養４－①、訪問４－①	第三者評価結果
利用者が終末期を迎えた場合の対応の手順を確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 医師より終末期の説明を受け、家族の意向で看取りの同意書をもっている。看護師は職員に対応手順について指導して体制を整えている。家族の宿泊も対応している。エンゼルケアをして見送っている。	
改善できる点／改善方法：	

認知症ケア

特養５－①、通所４－①、訪問５－①	第三者評価結果
認知症の状況に配慮したケアを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
良い点／工夫されている点： 職員は、抑制・拘束は原則しないことを確認し、認知症の最新の知識を外部研修で受け共有し、内部研修でもＢＰＳＤの対応を話し合っている。地域の認知症支援推進委員会に出席し、地域とも連携を図っている。	

改善できる点／改善方法：	
特養５－②、通所４－②、訪問５－②	第三者評価結果
認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。	A・㊸・C
良い点／工夫されている点： 採光は優しく、光蝕媒（室内をさわやかに）を設置して臭気はない。職員の動きや言葉のトーンも静かで落ちつく環境づくりをしている。間違いをなくすよう、大きい字・絵文字で表示している。	
改善できる点／改善方法： 廊下に、消火器が収納箱もなく置かれている。利用者の手が触れないよう、また倒れないよう固定されたい。	

機能訓練、介護予防

特養６－①、通所５－①、訪問６－①	第三者評価結果
利用者の心身の状況に合わせ機能訓練や介護予防活動を行っている。	㊸・B・C
良い点／工夫されている点： 生活リハビリを主に、利用者の趣味や希望に合わせてプログラムを作成し、毎日の暮らしの中で実施している。職員は、楽しく、自然に身体を動かすことができるよう、笑顔が出る声かけを工夫している。個別に訪問リハビリを利用している利用者もいる。	
改善できる点／改善方法：	

健康管理、衛生管理

特養７－①、通所６－①、訪問７－①	第三者評価結果
日常の健康管理が適切に行われている。	㊸・B・C
良い点／工夫されている点： 毎日の健康チェック、食事摂取・排泄状況を記録し職員間で情報を共有している。利用者の健康・予防接種など医師と連携しながら、異常時の早期発見に努め健康維持に取り組んでいる。職員の健康診断を義務付けている。	
改善できる点／改善方法：	
特養７－②、通所６－②、訪問７－②	第三者評価結果
必要な時には、迅速かつ適切な医療が受けられる体制が整備されている。	㊸・B・C
良い点／工夫されている点： 医療者との連携、緊急マニュアルなど手順を見直し体制を整理している。家族への連絡体制を整え周知している。看護師は外部研修に参加し最新の情報を学んでいる。併設クリニックとは24時間連携できている。	

改善できる点／改善方法：	
特養 7－③、通所 6－③、訪問 7－③	第三者評価結果
感染症や食中毒の発生予防を行っている。	Ⓐ・B・C
良い点／工夫されている点： こまめな手洗いを第一に、発生時の手順を文書にして職員に周知している。職員が感染の媒体にならないよう、毎日検温して早期発見に努めるなど健康管理をしている。	
改善できる点／改善方法：	

建物・設備

特養 8－①、通所 7－①	第三者評価結果
施設の建物・設備について、利用者の快適性に配慮している。	Ⓐ・B・C
良い点／工夫されている点： 点検は担当職員が定期的に行い、不備や気づきなど専門職・業者に修理を頼んでいる。備品のねじの緩み、破損、エレベーター、エアコンなど業者が定期点検をしている。採光も必要に合わせて調節している。業務用加湿機を導入したり、災害時に利用者、地域の人たちが利用できる災害対応型自動販売機を設置したりしている。滑らない建材を使用し床暖房にしている。	
改善できる点／改善方法：	

家族との連携

特養 9－①、通所 8－①、訪問 8－①	第三者評価結果
利用者の家族との連携を適切に行っている。	Ⓐ・B・C
良い点／工夫されている点： 家族の面会は多く、毎日の家族もある。職員は、必ず声かけし様子を知らせている。利用者の体調不良やヒヤリハットの詳細を家族に知らせている。苦情は苦情受付書で対応し、必ず、返事を届け、職員にも周知している。	
改善できる点／改善方法：	

サービス提供体制

訪問 9－①	第三者評価結果
安定的で継続的なサービス提供体制を整えている。	A・B・C
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	